



プラスチックは、人類が自ら生み出した「唯一本格的な人工材料」です。しかし、その親である人類は、その加工性のよさや安価などから、単に「便利な材料」として多用するに止まり、それ独自の美の追求や表現をなござりしてきました。ここでは、「プラスチック独自の美とは何か?」「他の天然材料では表現できないプラスチック固有の魅力をいかにデザインすべきか?」について様々な立場から議論することで、「プラスチックの逆襲」について議論を行います。

皆様のご参加をお待ちしておりますので、宜しくお願い申し上げます。

デザイン塾/JSSDデザイン理論・方法論研究部会/JSMEデザイン科学研究会/JSDEデザイン科学に関する研究調査分科会/

デザイン塾：プラスチックの逆襲 -プラスチック独自の美とは何か-

デザイン塾HP: <http://www.designjuku.jp/>

- 共催 : デザイン塾
日本デザイン学会 デザイン理論・方法論研究部会
日本機械学会 デザイン科学研究会
日本設計工学会 デザイン科学に関する研究調査分科会
- 日時 : 平成 29年 7月 21日(金), 13:00~18:30
- 会場 : 慶應義塾大日吉キャンパス 来往舎2F 大会議室 (出版記念パーティ@来往舎1F ファカルティラウンジ)
- 参加費 : 無料
- 登録 : WEBでお申し込み下さい。 <http://designjuku.jp/post-mail>
- お問合せ : 慶應義塾大学 松岡研究室秘書 (matsuokalab.m@gmail.com) へご連絡下さい。
- 日程 : 下記参照 (時間帯は目安であり、都合により変更となる可能性もございます)

□第1部 講演会(13:00~14:25) 司会:加藤 健郎(慶應義塾大学)

- 「挨拶」(13:00~13:10)
・松岡由幸(慶應義塾大学)
- 「そして、プラスチックの逆襲が始まった」(13:10~13:25)
・松岡由幸(慶應義塾大学)
- 「不本意なプラスチックの歴史」(13:25~13:40)
・青木弘行(千葉大学)
- 「今、輝いているプラスチックたち」(13:40~13:55)
・加藤健郎(慶應義塾大学)
- 「自動車内装加飾とプラスチック」(13:55~14:10)
・長尾誠(南条装備工業株式会社)
- 「プラスチック開発の未来を支えるシミュレーション技術」(14:10~14:25)
・下村将基(OPTIS JAPAN 株式会社)

□休憩(14:25~14:45)

□第2部 書籍『プラスチックの逆襲』各執筆者によるライトニングトーク(14:45~16:15) 司会:加藤 健郎

- 「そもそも、プラスチックとは?」(14:45~15:00)
・寺内文雄(千葉大学)
- 「生活に染み入りはじめたプラスチックの美しさ」(15:00~15:15)
・橋田規子(NORIKO HAHSIDA DESIGN, 芝浦工業大学)
- 「デザインが生み出すプラスチックの魅力」(15:15~15:30)
・佐藤弘喜(千葉工業大学)
- 「まがいものとしてのプラスチック」(15:30~15:45)
・小林昭世(武蔵野美術大学)
- 「南条とプラスチックの歩み」(15:45~15:50)
・加藤巧(南条装備工業株式会社 常務執行役員 開発本部長)
- 「南条装備工業の執筆者の皆様による一言」(15:50~16:15)

□休憩&移動(16:15~16:30)

□書籍『プラスチックの逆襲』出版記念パーティ@来往舎1F ファカルティラウンジ(16:30~18:30)

- ※参加登録数が多い場合は先着順とさせていただきます。
- ・参加費無料。
- ・お飲み物と軽食をご用意しております。是非ご参加ください。

